

さつせき・函館

東日本大震災から六年目を迎えました。未だ仮設住宅に住み震災の記憶を背に3万5千人の方々が不自由な思いをされております。この六年間で震度一以上の余震が一万二八六〇回以上と今の我々には想像だにできない現状も改めて感じています。テレビ等では復興の兆しも紹介はしているものの節目々で哀悼の念にかられる訳です。

さて、春も近いと感じつつもダラダラ続く雪の影響で各現場の濁水処理には、頭を痛めている事だと思えます。側溝を整備して路面の乾燥をしようとしているのに雪が降り、振り出しになる事しばしばであります。十分に注意して本格的稼働に備えて行かなくてはなりません。軽油単価も値上がりして来ました。関係資材もそれに吊られて上がり気味。同時に車両系の傷みやプラント施設の修理も春らしい陽気に目覚めたのかあちらこちらで壊れた、孔開いた。潰れたと一斉に発生して、明日は何が花咲くのかビビリ捲っております。次年度は、本格的に全製品の骨材単価の市場に見合った設定を検討します。またバージョン材の特性とそれに伴うインフラ整備の提案を各関係機関等に提案する事も回り道のようにですが堅実的な考えも必要かもしれません。

（一社）日砕協北海道地方本部・北海道砕石協同組合連合会

◇報告事項

三月七日 午後十三時半から
第二回建設資材対策北海道地方連絡会：建設資材の需要状況及び今後の対応について。

平成二九年三月

※資料の必要な方は、事務局までご連絡ください。国土交通省を中心に今後の必要資材量の見通しについての資料です。

◇理事会開催：三月二十二日 五反田

日本砕石協会本部理事会

議案①平成二九年度事業計画(案)

議案②平成二九年度予算

その他

◇災害報告

大阪府支部にて

勤続年数55年の作業員によるパワー

シヨベル転倒事故発生が発生致しました。

：緑化用チップを撒いている急勾配の

法面を無理に登ろうとした際にキヤタピ

ラが滑り合わせて旋回した為にバランス

を崩し真後ろに転倒し、車外に放り出さ

れ重機と接触し罹災したものです。

重機等の乗車の際はシートベルト着用を

心がけるようにしてください。と言うか

無理な作業は初めからしないで下さい。

道南地区砕石協同組合動向

二月十三日以降の報告

◇理事会：二月二十二日 十四時から

議案①平成二八年度決算見込み

議案②平成二九年度収支予算案

議案③保証書の交付 二社

議案④その他

①安全標語の提出

②労働災害防止事業として

：油処理剤・油吸着マットの配布

③その他 報告事項

◇親睦会：三月九日 十八時から

五稜郭 割烹 あへ

：参加 15名

◎今後の予定

◇理事会 四月十四日 十三時半から

議題

①平成二九年度通常総会提出案件

②その他必要事項

◇平成30年度税制改正に関する要望

行動について要望書の提出を求めら

れています。当会としては、北海道

砕石協同組合連合会と連携して提出

致します。流れとして都道府県中小

企業団体中央会へ課税免除措置の継

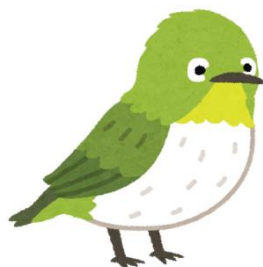
続を要望して頂き、同中央会から全

国中小企業団体中央会に上申して頂

く 前回と同じ手法で行います。

◇北海道中小企業団体中央会より同

団体の全道大会に向けた要望等調査の依頼が有りましたので、組合員企業の経営状況の現状や課題等を項目別に提出致しました。



事務局連絡

◇次年度、組合のホームページの作成を行い、広く組合情報と組合員の製品や生産体制の紹介等を充実させて参りたいと考えています。後日、情報記入用紙を配布しますのでご協力をお願い致します。また、各社所在地の風景写真もお願いする事になろうと思えます。

◇総会の時期になりました。前年度の反省と次年度の計画を立案しています。会員の皆様の要望や活動に対してのご意見を頂きたいと思っています。ご提案がありましたら早めにお知らせ下さい。

